

TAKEHARA ROTARY CLUB ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710 WEEKLY BULLETIN 竹原ロータリークラブ週報



会 長 木村 安伸
 会長エレクト夜船 正昭
 副 会 長 久藤 孝仁
 幹 事 堀越 賢二
 副 幹 事 佐々木秀明
 会 計 宮本 和彦
 S A A 市川 重雄

副 S A A 菅 義尚
 直前会長 荒谷 隆文
 管理運営 本庄 純夫
 会員組織 大成 義彦
 奉 仕 吉本きよ子
 広 報 三好 静子
 R財米山 藤中 保

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのために
なるかどうか

<事務局> 〒725-0026竹原市中央4丁目8-2第一おおぎビル102号
 TEL 0846-22-7570 FAX 0846-22-7651 Email:rc-take@estate.ocn.ne.jp
 URL:http://www5.ocn.ne.jp/~rc-take/
 <例会場> 〒725-0021竹原市竹原町3591-1 大広苑 TEL 0846-22-2970
 <例会日> 毎週木曜日12:30~13:30 発行:クラブ広報委員会

本日のプログラム 3月27日

会長エレクト研修セミナー報告

次週のプログラム 4月3日

誕生祝・各会員各記念日祝
 誕生月該当者会員卓話

【2014年3月20日 第2423回例会記録】

- ソング:我等の生業
- ゲスト:竹原郷土文化研究会会長 福本 榮様

スマイルボックス

- 配偶者誕生日…坂田
- 特別スマイル
 - ・お陰様にて孫娘が上海大学に留学できました。
(下山生修)
 - ・食道癌の手術より6年が過ぎました。先日CT、
胃カメラ検査を受けました。異常がなく喜んで
います。(大森 寛)

幹 事 報 告

幹事 堀越 賢二

- ・理事会では4月17日(木)が福本榮様の卓話となっ
ていましたが本日に変更しております。
- ・4月24日(木)忠海高校、5月8日(木)竹原高校で
あいさつ運動を実施します。

会 長 の 時 間

会長 木村 安伸

皆さん今日は。一昨日高知市が全国で最も早くソメイヨシノの開花宣言を出しました。これからは、各地で次々に開花することでしょう。本日は、私も入会している竹原郷土文化研究会の福本榮会長にお越し頂いています。福本会長には急なお願いにもかかわらずご承知下さいまして誠に有難うございます。後ほど卓話を宜しくお願

申し上げます。卓話は、「水」に関する内容だそう
 です。今月11日東日本大震災が発生して3年が
 経過し、また、14日には伊予灘を震源とするマグ
 ニチュード6.2の地震が起きました。災害は何時
 やって来ても不思議ではありません。そのような
 ことから福本会長に竹原の災害事例を含むお話し
 をして頂くことは意義深いことと存じます。
 先週、本年度の家庭集会在全て終了しました。私
 は、テーマを「50年を振り返って」とし、各班の
 集会では出席者がその想いを熱心に語られ、お互
 いにクラブの歴史をある程度共有することが出来
 たかなと感じました。そして、同時に次の50年
 に向けての新たな取り組みを模索する機会になっ
 たのではないかと思います。後ほど各班での内容
 をご報告願います。

さて、今月は「識字率向上月間」です。これは、
 ロータリーの6つの重点分野の中の「基本的教育
 と識字率向上」から対象とされているようです。
 現在の識字率は、日本では義務教育と更にその上
 の学校への進学率が高いので略100%近くに達し
 ていますが、世界では7,500万人の子供たちが学
 校に通えず、7億7,600万人の成人が読み書きが
 出来ないと言われていています。その3分の2は女性
 です。アジアは識字率が高く、アフリカは低くなっ
 ています。文字が読めない理由では、1)学校へ通
 うべき年齢で教育を受けることが出来ない 2)近
 くに学校がないから 3)「女の子は学校に通う
 必要がない」と言われたから 4)先生の人数が
 足りないから 5)家で話す言葉と学校で教わる

言葉が違う などです。

これらの問題を解決するための識字率向上の活動は、発展途上国での実施が必要とされています。

当クラブが今直ちにこれに対処することは困難ですが、今後はクラブ内で識字率向上に対する支援がどうすれば可能なのか考えて行きましょう。

以上で、会長の時間を終わります。

委員会報告

□新世代奉仕委員会 委員長 朝比奈勝也
デートDV啓発講演会を7月8日(火)竹原市民館と安芸津中学校において開催することが決定しました。竹原市内中学、安芸津中学の生徒とPTAが対象です。青少年のドメスティックバイオレンスが起きないように、あるいは隠れている暴力を見つけるということで社会に役立てると思っています。講師に伊田広行様を招き、午前と午後の2回講演を行います。主催は竹原RC、共催は竹原市、竹原市教育委員会、東広島竹原人権擁護委員協議会です。費用は、講師謝礼7万円、パンフレット約10万円、生徒移動バス代約16万円、計約33万円です。これから7月実施に向けて委員会、理事会、関係共催者と詳細に詰めてまいります。皆様のご協力よろしくお願ひします。

□50周年実行委員会 委員長 本庄 純夫
3月13日50年の予算が理事会承認を受けましたので発表致します。今回、円山会員、原田会員から寄付金を頂きました。大変有難く心から感謝を申し上げます。寄付金につきましては用途を事業に使うと申し出がありましたので、そのようにさせて頂きました。

□3班家庭集会報告 会員 福本 博之
3月10日(月)シーサイドホテルにて50年を振り返るをテーマに3班家庭集会を開催しました。50年を振り返りつつ現状の反省や今後についての話をしました。反省点としては、最近ではスマイルがあまり出ない、出席率が落ちている等。良い点は、いざという時には会員一致団結して物事を成し遂げようとする皆さんの姿勢や、多種多様な業界の方と出会えることが挙げられました。今後は、基本に立ち返り、職業奉仕や4つのテストの精神のもとに、明るくて楽しい、若い方も入りやすいようなクラブ作りをしていければという意見でした。

外部卓話

「竹原の水、潮、人物」

竹原郷土文化研究会

会長 福本 榮 様



「竹原は海と、陸の両文化がある」、海のない埼玉県川越市の方に羨ましがられました。当地古くは、古墳時代からの歴史があり、人物には、小早川隆景、頼山陽先生、永井潜

先生、中井正一さん(国会図書館副館長)、池田勇人元総理、サカタインク創業者阪田さん、山脇敏子さん、竹鶴正孝さんなど、優れた方々が輩出しています。

海の産業として、早くから塩田(慶安3、1650)を創業し、街の繁栄の基礎となりました。

ときには、その塩田も、明治17年8月25日台風が東から吹き、海嘯(海を遡る潮壁)により、塩田は一面の滄海になり、塩田建物はすべて水没、古庭の辺まで進水しています。

この時の記録から、当地では海拔2m以下のところは、潮害を警戒する必要があります。大切な物は、2階で保管ください。

農業での水手当てで、吉名・郷地区では田の隅に野井戸(深さ5m)を掘っています。稲作は、通常流下する水を堰き止めて、田圃に配水するのが普通ですが、ここでは水不足時、重力に逆らい、井戸の水を汲み上げています。

大阪天王寺辺は昔、綿を栽培し水を必要としていました。「嫁にやるまい天王寺、深い野井戸で水汲ます」の俚諺があります。

吉名の人は稲作に水の手当てで、天王寺のように辛苦しました。現在は(奥山に天竜池、野細の池を築堤しているし、田圃が宅地化して)水不足はありません。

《出席報告》

会員数	34名	出席	25名	メイク	5名
欠席	5名	免除	1名	出席率	85.29%